



共につくる「一人一人の笑顔が輝く楽しい学校」

校長 吉原 剛



「あっ、あそこに藤の花が見えます！」

その言葉に導かれて体育倉庫の上の方を見ると、大塚山の木々の中に、上品に佇む紫色を見ることができました。周りの木々の葉はもうすっかり色濃くなり、立夏への移り替わりを感じさせます。南の大塚山・霞川、西の青梅の森、北の加治丘陵、豊かな自然に囲まれ、四季を肌で感じることでできる四小の校庭は、魅力の1つです。

そして、今月2日、3日は、いよいよ待ちに待った青梅大祭です。趣向を凝らした勇壮な山車が何台も街中を練り歩き、近年では旧青梅村の地区だけでなく、青梅中からお囃子が集結します。青梅に生まれ育った全ての子供たちにとって、郷土の素晴らしさを肌で感

じることのできる貴重な機会です。ぜひ、ご家族でお出かけください。

さて、先日は今年度初めての学校公開でした。新学期が始まってからひと月、生活面では教師と子供、子供同士の関係作りを中心に、学習面では、「聞くときは聞き、話すときは話し、考えるときは考える（四小スタンダード）」を大切に、それぞれの学級・学年で子供たちと確認をしながら、クラスみんなで学習に取り組む基礎作りをしてきました。本日の授業参観を通して、新学年になった子供たちの成長した姿を感じていただくことができていたら幸いです。

また、学校公開のアンケートでは、子供たちの頑張っていた、成長していた、輝いていた姿を、たくさん教えてください。保護者の皆様からいただく言葉は、私たち教員にとって明日への糧になります。そして、いただいたプラスの言葉を子供たちに伝えることで、信頼関係を深め、子供たちの自信や意欲を高めることに繋がります。たくさんの方のプラスの感想をお待ちしております。



SC 訪問・・・スクールカウンセラー森先生の訪問予定日

※予定の変更が生じた際には、スクリレで連絡をいたします。

放課後の過ごし方について 安心して子供たちが過ごすことができるよう、以下の点についてご家庭でもご指導ください。 ● お金をもって遊びには行かない。(トラブルが生じています) ● 大人がいない家で、子供だけで遊ばない。 ● 自転車は安全に乗る。2年生以下は、子供一人だけでは自転車に乗らない。(一人で自転車に乗れるのは3年交通安全教室で免許取得してからになります) ご協力、よろしくお願いします。	総合病院への緊急搬送について 児童が大きなけがや、体調を大きく崩した際には、直ちに救急要請をし、病院へ搬送することがあります。青梅総合医療センターなどの大きな病院では、<u>選定医療費として、7700円</u>かかることがあります。 予めご了承ください。
--	--